

第77回（特別冬季）国民体育大会 近畿ブロック大会バスケットボール競技における 新型コロナウイルス感染拡大防止に係る運営要領

「第77回（特別冬季）国民体育大会近畿ブロック大会バスケットボール競技における新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン第2版（2022年7月13日）」及びJBA「バスケットボール事業・活動実施ガイドライン（手引き）第5版（2022年5月12日作成）」に基づき、以下のように感染防止対策を講じる。

1 会場運営全般について

- （1）会場は、試合進行に支障がない限り継続的に換気する。
- （2）ベンチ及び周辺の消毒は試合終了毎に行う。各チームは自ベンチを、T Oは使用器具を業務終了後に行う。必要に応じて手袋を使用する。
- （3）試合コートへは、前試合後の消毒作業終了が確認されてから入場する。
- （4）施設内（出入り口、トイレ、ウイルスが付着した可能性のある場所等）については、こまめに消毒を行う。トイレ・手洗い所等に消毒液を準備し、手指消毒を喚起する。
- （5）ベンチ等は隣席との身体的距離を確保できるように設置し、ロビー等でもグループ間は一席（立席の場合1m）空ける。
- （6）有観客とするが、感染拡大状況を鑑み、極力、観戦を見合わせ選手の安全・安心の確保に協力すること。

2 受付・ゾーニング確保

入館者全員に健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY」若しくは「体調管理チェックシート」の提出を課し、IDにより入場可能区域を限定（ゾーニング）する。

（1）受付

<表示・場所>

- ① 選手団受付（監督・選手・ベンチに入るチームスタッフ）… 京都市体育館1Fロビー
- ② 役員・報道受付（大会役員、競技役員、補助員、報道関係者、次年度大会運営視察員）
… 京都市体育館1Fロビー
- ③ 一般受付（各府県視察員、ベンチに入らないチームスタッフ、観客）
… 京都市体育館2F玄関ホール 及び 市民スポーツ会館1Fロビー

<受付手順>

- ① 検温、手指消毒をしたのち受付へ（初日早朝の選手団受付は、各府県の受付を設置）
- ② 受付で「GLOBAL SAFETY」を提示、若しくは「体調管理チェックシート」を提出
- ③ 選手団・役員・報道関係者は各種別・役職のIDを受取り入館

- ④ 一般受付で「GLOBAL SAFETY」を提示された方は、そのまま入館。再入館の際も提示。
「体調管理チェックシート」提出の方は、入場許可証（期日・番号入り）を受取り入館。

※ ロビーが混雑し密となる恐れがあります。受付後はチーム待機場所や観客席に移動ください
※ 観客等一般の入場者も「GLOBAL SAFETY」または「体調管理チェックシート」の提出がなければ入れません。

(2) ID及び入場許可証

- ① 入館時は常に装着・携帯する。
② 再入館やゾーン移動は、必ず役員に提示する。「GLOBAL SAFETY」の提示で再入館可。
③ 返却

ID：初日敗退チームは必ず返却。その他は、最終退館時に受付へ返却。

（翌日も入館される方はそのまま保管ください。敗退チームは翌日一般受付となります。）

入場許可証：各自で廃棄。

2日目も来館される方は、保管ください。

入場許可証が「体調管理チェックシート」の代わりになります。

- ④ 初日に引き続き2日目も入館する方の受付

ID：検温後、IDを提示し入館。

入場許可証：検温後、受付で初日の入場許可証を提出。2日目の入場許可証を受取り入館。

(3) ゾーニング

- ① ID装着者が入場できる区域

京都市体育館 1 F 全域、2 F 南側入口より通路設置のフェンス東側通路（観客席含む）及び北側通路

京都市市民スポーツ会館 2 F フロア—東側及び2 F 北側ロビー

- ② 一般が入場できる区域

京都市体育館 2 F 南側入口より通路設置のフェンス西側（観客席含む）

京都市市民スポーツ会館 2 F フロア—西側及び2 F 南側ロビー

※ 市民スポーツ会館にあるエレベーターで一般の方が2 Fまで上がることは禁止

- ③ 京都市体育館 2 F 東側の観客席をチーム待機場所とし府県種別チームごとに割り振る。

3 参加者について

- (1) 参加者は、常時マスクを着用する。試合中も、ベンチにいるときは体調に留意しながら、極力マスクを着用する。
(2) アップ時の掛け声や大声を出しての応援は禁止とする。（ベンチからの指示等は飛沫防止に十分配慮する。）試合前後または試合中の握手、ハイタッチなどの接触は避ける。
(3) 競技補助員削減の観点より、コートキーパー（モップ係）は審判員の指示に従い自チームで担

当する。

- (4) その他ソーシャルディスタンスの確保、手洗いの励行など、基本的な衛生エチケットを遵守する。ごみの持ち帰りを徹底し、特に使用後のマスク等を会場のゴミ箱に捨てない。昼食時などマスクを外すときは、会話をしないように心がける。
- (5) 水分をこまめにとるなど熱中症予防を心がける。なお、水分補給を行うときは、各自のペットボトルや使い捨て紙コップなどを用意し、飲み回し等を行わない。
- (6) 接触確認アプリ（「新型コロナウイルス接触確認アプリ COCOA」 若しくは「京都府新型コロナウイルス緊急連絡サービス こことろ」）を自身のスマートフォンにインストールすることを推奨する。
- (7) 陽性者／濃厚接触者／体調不良者が判明した場合の対応について
「第77回（特別冬季）国民体育大会近畿ブロック大会における新型コロナウイルス陽性者（疑いを含むの対応の基準）」「JBAガイドライン第5版」を参照の上、適切に対応すること。

4 監督会議、開始式、表彰式

- (1) 監督会議・要項通り開催（9時、2階多目的室に変更）
- (2) 開始式・中止
- (3) 表彰式・全試合終了後、参加人数を制限し実施。
各種別1位から3位までのチーム代表者1名の出席とする。

5 その他

- (1) 感染拡大やチーム参加状況により、大会途中でも中止することがある。
- (2) コーチは、選手の練習不足等の影響による傷害の防止に努める。
- (3) 本ガイドラインの記載内容は、各府県協会から各チーム代表者へ、また、各チーム代表者から関係者全員に連絡し、遵守に努める。

<参考資料>

健康管理アプリケーション「GLOBAL SAFETY」

App Store または Google Play で「GLOBAL SAFETY」と検索してインストールしてください。

↓それぞれのダウンロード用ページURL

Google Play

<https://play.google.com/store/apps/details?id=net.gsapp.GlobalSafety&hl=ja&gl=US>



App Store

<https://apps.apple.com/jp/app/global-safety/id1543996999>



体調管理チェックシート

<https://kyoto-sa.com/w/wp-content/uploads/2022/05/bdda2600f6b791daede4f768a1ff55de.pdf>

第 77 回（特別冬季）国民体育大会近畿ブロック大会における

新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン（第 3 版）

<https://kyoto-sa.com/w/wp-content/uploads/2022/08/3e0c4464310158503c52ecd52a2cc0f3.pdf>

バスケットボール事業・活動実施ガイドライン（手引き）第 5 版（2022 年 5 月 12 日作成）

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/JBA_Guideline_5th_20220512.pdf

（参考）国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針 第 5 版
（日本スポーツ協会）

<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid1278.html>

GLOBAL SAFETY 案内ページ

<https://www.gshc2020.com/>